

観音様と観音山

かんのんさま

かんのんやま



じょうもう びやくいかんのん じ ひ み て し かのん
上毛かるた「白衣観音慈悲の御手」で知られる観音さまは、

いのうえこうぎょうしゃちょう いのうえやすさぶろう しょうわ
井上工業社長の井上保三郎が昭和9(1934)年におこなわれた

りくぐんとくべつだいえんしゅう さい しょうわてんのう たんどく め
陸軍特別大演習の際に昭和天皇に単独でお目にかかったこ

とを記念して、また観音山

を観光地として開発する

ことなどを考えて、建てる

ことを決めました。

井上保三郎は高崎市あら

町出身の実業家で、電気・

ガス事業や板紙(厚い紙)

の製造、製粉事業などさま

ざまな事業をおこなった

ことで知られる人物です。



▲井上保三郎 (『映ゆる高崎』

県立図書館デジタルライブラリー)



観音様のもとになる型は伊勢崎出身の

彫刻家・森村酉三に制作を依頼しました。

できあがった型を東京から高崎へ運んだ

のは当時井上工業に勤めていて、後に内閣

総理大臣となる田中角栄でした。

こうじ しょうわ なつ はじ よくねん
工事は昭和10(1935)年の夏に始まり、翌年10月20日には
かいげんしき かんせい かのん たましい しき
開眼式(完成した観音さまに 魂 を入れるための式)がおこな
われました。

学校からも見えるかな？



たか
高さ 41.8 メートル！

かい
マンションの 13階と
おな たか
同じくらいの高さだよ。

み た
わた ない
胎内からは高崎市街を
見渡すことができます。

ない かい だ
ぶ だ
内部は 9階建てになって
いて、肩まで階段でのぼ
ることができるよ。

観音山の地名

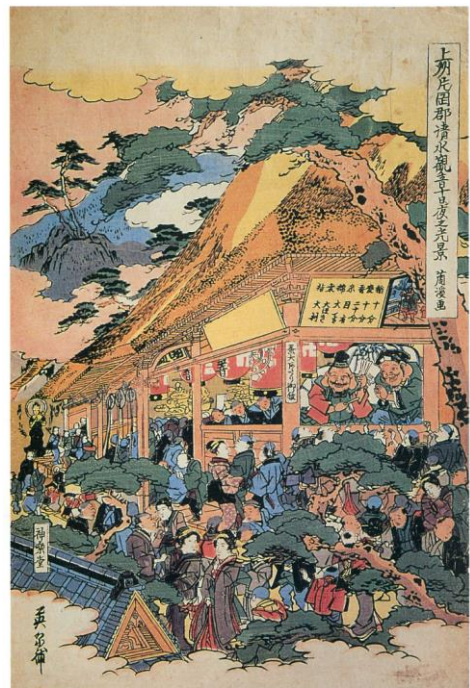
“^{かんのんやま}観音山”という地名は^{ちめい}観音さまからつけられたと思われ
がちですが、^{じっさい}実際には^{やま}山の中腹にある^{ちゅうぶく}清水寺の^{きよみずでら}本尊(お寺の
^{ちゅうしん}中心となる^{ほとけさま}仏様)・^{せんじゅかんのん}千手観音に由来しています。^{ゆらい}清水寺は大
^{どう}同3(808)年に^{せい}征夷大將軍・^{いたいしょうぐん}坂上田村麻呂が^{さかのうえのたむらろ}京都の^{きょうと}清水寺から
^{かんじょう}勧請(離れた場所にいる^{はな}神様や^{ばしよ}仏様を、^{かみさま}新しく設けた場所に
^{むか}迎え入れて^いまつること)したのが^{はじ}始まりと^{つた}伝わる^{てら}お寺です。

^え江戸時代には^ど毎年^{じだい}10月9日の
^{ゆうがた}夕方、^ひ日が^{しず}沈んで^{くら}暗くなったこ
ろから^{とおかんや}10日にかけてを「^{とおかんや}十日夜」
と^{せんじゅかんのん}いって^{せんじゅかんのん}千手観音をおまいりす
^{ひと}る人たちでにぎわいました。

※清水寺に確認済。現在は[きよみずでら]のヨミで統一。

▣ 青木周溪

「上州片岡郡清水観音十日ン夜之光景」
(『新編高崎市史』通史編3：口絵)



しんたかさき はくらんかい 新高崎こども博覧会



▲新高崎こども博覧会
(伊藤富太郎氏撮影写真、中央図書館HP掲載)

かんのんやま しょうわ
観音山では、昭和
27(1952)年4月1日
から5月20日まで

しんたかさき
「新高崎こども
はくらんかい かいさい
博覧会」が開催され

かいじょうない
ました。会場内には

かん ちきゅうかん
アメリカ館、地球館、

だいひこうとう
大飛行塔、ボブスレ

どうぶつえん さる でんしゃ しせつ
ッド、動物園、お猿の電車などさまざまな施設がつくられま
した。



どうぶつえん おく
動物園ではタイから贈られたゾウの
たかこ にんぎ
「高子」が人気だったわ。

かいさい にゅうじょうしゃう まんにん
50 日間の開催で入場者数は 50万人
こ せいだい はくらんかい
を超える盛大な博覧会だったぞ。



はくらんかい しゅうりょう

し せ つ の こ

たかさき

博覧会が終了したあとも、いくつかの施設は残され、高崎

し え い かのんやまゆう えんち

しょうわ

市営の「観音山遊園地」として昭和27(1952)年7月1日より

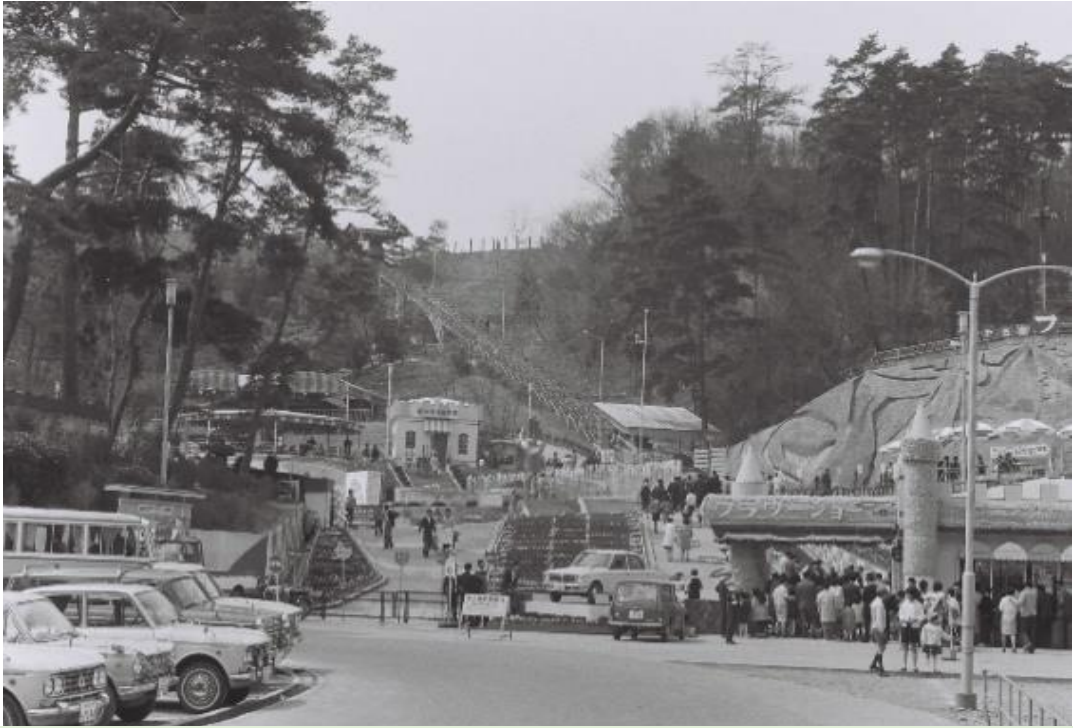
かいえん

開園しました。



▲高崎観音山遊園地（中央図書館蔵・県立図書館デジタルライブラリー）





▲高崎フェアリーランド（原田雅純氏撮影写真・中央図書館HP掲載）

ゆうえんち じょうしんでんてつかぶしがいい けいえい ひ つ しょうわ
 遊園地は、上信電鉄株式会社が経営を引き継ぎ、昭和
 37(1962)年3月に「フェアリーランド」として生まれ変わ
 りました。昭和44(1969)年には流れるプールを中心とした「水
 の国カップピア(カップ・ユートピアの略)」ができ、のちに
 えんぜんたい めいしょう へんこう
 園全体の名称もカップピアと変更されました。



ゆうえんち にゅうじょうしゃ しょうわ げんしょう へいせい
遊園地の入場者は昭和44(1969)年をピークに減少し、平成
15(2003)年11月30日で閉園へいえんとなってしまいました。

あとち たかさきし こうえん せいび
その跡地は高崎市が公園として整備し、
へいせい ひろば
平成28(2016)年3月には「ケルナー広場」
よくねん しばふひろば
が、翌年には芝生広場やプールエリアが
かいえん
開園しました。





昭和 40 年ころの観音山を知る 今井さんの話

みな
皆さんのおじいさん・おばあさんが子どもころ、
かんのもやま
観音山はディズニーランドのような場所^{ばしよ}で、他の県^{ほか けん}からも
おお
多くのお客^{きやく}さんが来^きました。最初^{さいしよ}は豆自動車^{まめじどうしゃ}、お猿^{さる}の
でんしゃ ひこうとう
電車、飛行塔^ごなどでしたが、その後^{ちゆうがえ}、宙返りコースターな
どのたくさん^のの乗りものができました。



はる
春には写生大会^{しゃせいたいかい}が開^{ひら}か
れ、え えが お の
絵を描き終え^のると乗^のり
もの券^{けん}をいただけるので、
いっしょうけんめいえが
一生懸命描いたものです。

なつ　なが　　や　し　き　あき　きく　ふゆ
夏は流れるプールやおばけ屋敷、秋の菊まつり、冬はス
ケートなど　ねん　つう　たの　ばし　よ
ケートなど1年を通じて楽しめる場所でした。
の　ひじりいし　からすがわ　わた　きよみずした　さかみち
バスに乗り、聖石橋で烏川を渡し、清水下からの坂道を
のぼ　ゆうえんち　み　とき　とし
上って遊園地が見えてきた時のうれしさは、年をとってか
らの　たの　おも　で　の　こ
らも楽しい思い出として残っています。





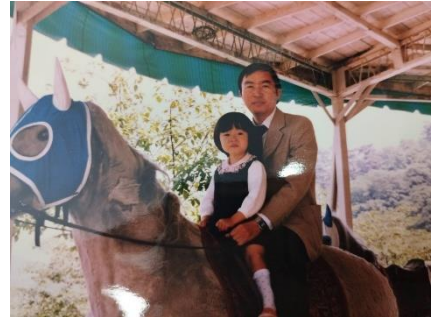
昭和 60 年頃の「カップピア」を知る 栗本さんの話

私の記憶にある週末のカップピアの駐車場はいつも満車で、母と妹と私は入場口付近で車からおろしてもらい、父が少し離れた第2駐車場に車をとめに行くのですが、当時は同じような家族も多く、入場口付近で待ちあわせても(スマホも携帯もない時代なので)なかなか会えない！とあったにぎわいでした。

その入場口には天井で機械式のサルの人形がくるくる回っており、サルの下をドキドキしながらくぐっていたことを今でもはっきりと覚えています。



わたし
私にとって「カッパピア」は、家族と過ごした楽しい
き おく ばしよ みな みちか ひと
記憶の場所です。皆さんも身近な人にカッパピアのことを
き
聞いてみてください。きっと、
たかさき
「高崎にそんなすごいところがあ
ったの?!」とおどろ
驚くはずですよ。



【参考】

- 『新編高崎市史』通史編3 近世
- 『新編高崎市史』通史編4 近代現代
- 『上信電鉄百年史』
- 『おはなし高崎人物伝』
- 「観音山公園」

(高崎市ホームページ：<https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2016030800013/> 最終閲覧 2025 年 3 月 18 日)



かんのんさま かんのんやま
観音様と観音山

2025 年 3 月 28 日 初版発行

編集・発行 高崎市立中央図書館
電話 027-322-7919
〒370-0829
群馬県高崎市高松町 5-28
